

# 「リンパ増殖性疾患および悪性リンパ腫の新規疾患単位の探索」へ ご協力のお願い

—1990 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の間に当科において「リンパ増殖性疾患もしくは悪性リンパ腫」と病理診断された方及びそのご家族の方へ—

機関名およびその長の氏名 独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 院長 柴山 卓夫

担当者 独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 臨床検査科 磯田 哲也

## 1. 研究の概要

### 1) 研究の背景および目的

リンパ増殖性疾患（キャッスルマン病、TAFRO 症候群、IgG4 関連疾患、反応性リンパ増殖症など）ならびに悪性リンパ腫は白血球の一種であるリンパ球が異常に増える病気です。この病気は早期に適切な病理診断を行うことで、より良い治療効果が期待できます。しかしながら、未だ明らかになっていない病態が数多く存在しています。そこで、未だ明らかになっていない疾患群を見つけ出すことを目的としています。

### 2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

新しい病気を発見し、その病気のメカニズムを解明することで、より効果的な治療法が確立することが予測されます。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

1990 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の間に岡山大学病院病理診断科もしくは岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病理学分野（腫瘍病理）において「リンパ増殖性疾患もしくは悪性リンパ腫」と病理診断された方。※岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病理学分野（腫瘍病理）に病理診断依頼のあった他施設の方を含みます。

### 2) 研究期間

倫理委員会承認後～2026 年 12 月 31 日

### 3) 研究方法

1990 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の間に岡山大学病院病理診断科もしくは岡山大学大学院医歯薬学総合研究科病理学分野（腫瘍病理）において「リンパ増殖性疾患もしくは悪性リンパ腫」と病理診断された方の試料を顕微鏡で観察し直し、独立した新しい疾患になり得るか否か再評価を行います。

### 4) 使用する試料

この研究に使用する試料として、すでに保存されている病理診断にもちいた標本（必要に応じて血液検査に使われた血液の残り）を使用させていただきますが、あなたの個人情報は削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

### 5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報は削除し、匿名化して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払いま

す。

- 1) 患者基本情報：年齢、性別、臨床情報（治療内容、治療効果や再発の有無、生存期間など）、病理検査結果ならびに放射線画像診断結果など
- 2) 血液検査および生化学検査データなどの臨床検査データ
- 3) 治療法ならびに治療効果

## 6) 外部への試料・情報の提供・共同利用の方法

この研究に使用する試料・情報は、以下の研究機関に外部記録媒体・紙媒体を郵送、あるいはセキュリティの担保されたクラウドストレージを用いて転送する形で、提供させていただきます。提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

岡山大学学術研究院保健学域 佐藤康晴

## 7) 試料・情報の保存、二次利用

この研究に使用した試料・情報は、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病理学分野（腫瘍病理）内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病理学分野（腫瘍病理）のホームページに掲示してお知らせします。

## 8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記、問い合わせ先にご連絡ください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合があります。ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

### <問い合わせ・連絡先>

#### ・研究に関するご質問

岡山大学大学院保健学研究科検査技術科学分野 氏名：西村 碧フィリーズ  
電話：086-235-7424（平日：9時00分～15時00分）

#### ・研究への利用拒否に関するご連絡

独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター 臨床検査科 氏名：磯田 哲也  
電話：086-294-9911（平日：9時00分～17時00分）

＜研究組織＞

研究機関名 岡山大学病院

研究責任者 岡山大学学術研究院保健学域 教授 佐藤康晴

【既存試料・情報の提供機関】 別紙記載